


就学前教育「ニコニコ3事業」の実施について

市では、就学前教育における目指す子ども像「元気な子ども」、「やさしい子ども」、「考える子ども」の育成のため、家庭、保育園・幼稚園、小学校や地域が連携して就学前教育を推進しております。今年度も就学前教育の一環として、「ニコニコ3事業」を実施いたします。

1 家族でニコニコチャレンジ（平成22年度から実施）

事業概要：基本的な生活習慣を身につけるため、園児と親と一緒に目標を立て、園児が進んできた日にはカードにニコニコマーク  を描き、親子で評価し、基本的な生活習慣の確立と自立心の育成を図る

取組内容：6～7月と11～12月の期間のうち、2週間の取り組み（年2回）

平成26年度は年長児を持つ96%の家庭で、食事、睡眠・排泄・清潔、衣服の着脱などの5つの生活習慣について取り組みを実施

2 ニコニコ元気っ子（平成26年度から実施）

事業概要：日々の保育の中で遊びを工夫し、楽しく体力を向上させるための一つの手法として、各保育園・幼稚園を対象にコーディネーショントレーニング教室を実施するとともに、運動能力調査により園児の成長を把握する

取組内容：各保育園・幼稚園を対象に年2回コーディネーショントレーニング教室を開催するため、指導者を派遣

平成26年度は延べ1,984人の園児がコーディネーショントレーニング教室に参加

運動能力調査では、公立園において25m走、テニスボール投げ、体支持持続時間、立ち幅跳びについて、年2回実施し、調査全体の評価数値として若干の体力の向上が見られた

※コーディネーショントレーニングとは、頭と身体を使って変換・反応・識別など、様々な能力や感覚をうまくつなげ、運動能力を向上させる運動

3 ニコニコせんせい体験（平成26年度から実施）

事業概要：保護者が一日保育士体験を行うことにより、子育てのヒントを得たり、子育てへの負担感を軽減させることなどにより、家庭の教育力の向上を図る

取組内容：平成26年度の公立保育園における参加者延べ315名

保護者からは、「家庭では見られない子どもの姿を見ることができた」、「子育てのヒントを得ることができた」、「保育士と一緒にの目線で見ることにより、保育士との共通理解ができた」との声があった

保育士においては、保護者に見られること、聞かれることに保育の専門性が問われることとなるため、保育の質の向上を図ることができる

今年度も、各園において受け入れ可能日を示し、保護者に年1回の参加の機会をつくることを目標に取り組みを実施

<担当 教育部 こども課 45-1311 内線342>